

昭和45年

むろらん 市政だより

4月1日号

毎月1・15日発行 No.241



ぼくもわたしも もうすぐ一年生 ～みんな仲よくすこやかに～

市の人口

45. 3. 1現在
住民登録 人口

人 口	181,238人
男	91,426人
女	89,812人
世帯数	47,317世帯

ことし、市内で新しく小学生になる子は、2,765人です。
よい子たちが、交通事故にあわないように、みんなで守ってあげましょう

— 写真は常盤保育所のよい子たち —

昭和45年度の予算総額

148億8,620万8千円

一般会計 67億3,100万円

特別会計 81億5,520万8千円

議会だより

昭和四十五年第一回定期市議会は、二月二十七日から三月十八日までの二十日間にわたって開会されました。

この議会では、市長の市政方針説明のほか、総額百四十八億八千六百二十万八千円の新年度予算をはじめ、児童手当支給条例、災害遭児手当支給条例制定など、議案五十三件が審議されました。その主なものはつきのとおりです。



整備（2・1・9・街区、2・1・4街区）1億6,835万円 □墓園造成6,000万円など

小中学校の増改築と 体育館の建設

◇教育費> 11億6,952万4千円
□体育館建設1億5,000万円 □校舎増改築（天沢小、中島小、木室蘭小高平小、水元小、鶴ヶ崎中）1億9,755万6千円 □図書館増築4,500万円 □教具購入3,145万8千円など

<議会費> 8,436万円

<消防費> 3億1,587万1千円

<災害復旧費> 1,772万1千円

<公債費> 7億1,073万1千円

<諸支出金> 2億1,926万2千円

<予備費> 1,125万2千円

特別会計 81億5,520万8千円

<港湾会計> 16億7,400万円

◆崎守地区埠頭用地造成 3億1,000万円
◆崎守地区施設整備と荷役施設整備 3億5,990万円など

<土地区画整理会計> 2億2,200万円

◆絵鞆地区土地区画整理事業 6,900万円
◆東室蘭第二土地区画整理事業 2,460万円など

<蘭北台地開発会計> 18億3,200万円

◆蘭北台地開発事業 8億4,257万2千円
◆蘭北台地下水道施設事業と街路整備 3億1,600万円など

<住宅事業会計> 9億6,600万円

◆公営住宅建設（1種160戸2種92戸）
と改良住宅建設（80戸） 7億9,694万1千円

千円など

<下水道会計> 6億5,900万円

◆公共下水管布設 4億5,400万円 ◆排水設備新設（対象戸数900戸）4,060万7千円など

<水道事業会計> 9億3,960万4千円

<国保会計> 4億6,070万円

<交通災害共済会計> 622万5千円

<病院事業会計> 10億5,971万6千円

<中央卸売市場会計>
3億3,596万3千円

意欲的に市民の 生活環境の整備を促進

—市政方針説明—



市政方針を説明する市長

昭和45年度においても、5年計画の3つの柱、すなわち、①市民が楽しく働くことのできる生活環境の整備 ②開発拠点都市としての地域整備 ③港湾整備を施策として推進してまいりますが、とくに市民の生活環境の整備につきましては、新しい時代に即応した施策の実施を意欲的に促進したいと存じます。

なんと申しましても、自治体の使命は市民に直結した身近な問題の解決であります。従いまして、生活環境の整備は、道路、街路など都市発展の基盤造成はもちろん、社会福祉、住宅、教育文化、保健衛生、あるいは、産業の振興など、市民の日常活動に密着した施策を推進することであると存じます。

私は、常に、生産と生活の調和した都市建設を念頭に、施策を進めてまいりましたが、生活環境の向上に対する市民の要望は、誠に強いものがあります。従いまして、これらを意欲的に、とりあげてまいることにいたしましたが、昭和45年度は、とくに、この中から

- ①…環境整備のための土木施設の整備
- ②…市民福祉向上のための民生対策
- ③…教育文化の水準向上のための施設整備

の3点を、最重点施策として積極的に推進してまいりたいと存する次第でございます。

(昭和45年第1回定例市議会、市政方針説明のなかから)

災害により、児童の父母または父母のいずれかが死亡もしくは、廃疾の状態となつたとき、またはその他の原因により、父母とともに死亡したとき、その児童を養育している保護者に、災害遺児手当が支給されることになりました。

手当の支給は、①災害により、父母または父母のいずれかが死亡した児童 ②災害により、父母または父母のいずれかが廃疾の状態となつた児童 ③その他の原因により、父母とともに死亡した児童を養育している保護者で、6ヶ月以上室蘭市に居住している方に、児童1人につき月額1,500円、義務教育修了まで、毎年9月と3月の2期にそれぞれの月までの分が支給され、4月1日から実施されます。

災害遺児手当 児童の福祉増進を目的 児童手当

義務教育修了前の児童を4人以上扶養している保護者で、一年以上室蘭市に居住し、市長が別に定める所得基準額以下の方に、児童手当が支給されることになりました。

手当の支給額は、4人目の児童から1人につき月額1,000円で、義務教育修了まで、毎年9月・3月の2期にそれぞれの月までの分が支給され4月1日から実施されます。

〈児童手当・災害遺児手当支給の関係記事は4ページをご覧ください〉

一般会計 67億3,100万円

市役所の窓口改修と 支所、出張所の整備

総務費 > 10億3,379万6千円

市行政の一般管理事務、財産の取得管理などに要する経費で、市役所の窓口改修や支所出張所の整備のほか、室蘭バイパスの建設など、将来発展に不可欠な開発計画の早期実現促進が主なものです。

輪西保育所の改築や 遺児・児童手当の支給

民生費 > 10億5,451万円

○輪西保育所の改築(木造モルタル建て353m²) 1,350万円 ○災害遺児・児童手当の支給 570万円 ○東町保育所の増築170万円 ○白鳥学園の増築 110万円 ○生活保護費 6億8,446万2千円 ○老人福祉対策3,323万5千円 ○入院助産扶助210万円 ○私立保育所運営費助成75万7千円 ○老人クラブ設置助成80万円 ○えとも学園整備50万円など

清掃車の購入と し尿処理場の整備

衛生費 > 3億8,229万3千円

○清掃車の購入(じん芥車7台・し尿車4台) 3,192万9千円 ○し尿処理場の整備 2,000万円 ○レンタゲン車の購入700万円 ○火葬場の整備100万円など

勤労婦人センターの 建設

労働費 > 4億2,797万円

○勤労婦人センターの建設(栄町旧法務合同庁舎跡に、鉄筋コンクリート造り3階建 739.5m²) 4,365万2千円 ○失業対策事業費 2億1,591万1千円 ○勤労者融資貸付 9,000万円など

農林水産業の振興と イタンキ漁港の修築

農林水産業費 > 4,670万7千円

○農林振興資金 650万円 ○浅海増殖事業 524万4千円 ○イタンキ漁港修築500万円など

中小企業振興資金 融資貸付などに

商工費 > 4億2,374万7千円

○中小企業振興資金融資貸付 3億円 ○誘致工場助成金2,205万5千円 ○水族館施設整備708万9千円 ○街路灯設置及び維持助成 400万円など

本輪西中央通線ほか 街路整備に

土木費 > 8億3,325万6千円

○道路橋梁新設改良(本輪西中央通線外延長9,300m) 2億4,765万7千円 ○街路

